

ブラシで氷をこする参加者



氷上のチェスに挑戦

3月24・25日 チャレンジ・ザ・カーリング教室

ニューサンピア敦賀で「チャレンジ・ザ・カーリング教室」が開催されました。オリンピックで人気の競技に挑戦しようと市民約50人が参加。指導者からストーンの投げ方やスウィーピングと呼ばれるブラシで氷を掃く基本動作などを教わると、最後に30メートル先のサークルに向かってストーンを投げあうミニゲームに挑戦。うまくサークルにストーンが入ると拍手と歓声が起こり、参加者はカーリングを満喫しました。

新和保育園の園児による歌（左）、記念品を受け取る和久野保育園の園児（右）



思い出がいっぱい

3月23日 新和保育園 廃園式
3月26日 和久野保育園 廃園式

3月いっぱいまで統廃合される新和保育園と和久野保育園の両園で廃園式が開催されました。最後となった保育証書授与式に引き続き、保護者や関係者が見守る中、園児たちは元気に歌を披露。保育園生活の思い出を振り返りながら母校にお別れを告げました。新和保育園は31年間で779人、和久野保育園は42年間で1,759人の園児を送り出しました。

元気よく区内を歩き気比神社に到着



刀根に春の足音

4月1日 気比神社の春祭り

刀根区に春の訪れを告げる「気比神社の春祭り」が行われました。この祭りは、仲哀天皇が敦賀へ行幸されたとき、刀根の村に立ち寄ったという言い伝えに基づいた古式ゆかしい行事です。秋に行われる「気比神社の秋祭り」と合わせて市の無形民俗文化財に指定されています。この日は、雨が降りしきる肌寒い日でしたが、地区の子どもたちが、桂の枝で作った笠をかぶり、わら束と杖を持って刀根区公会堂を出発。元気よく区内を練り歩いた後、神社を参拝し今年1年の豊作を祈願しました。

喫茶の前で最後のあいさつをする天野氏



さようなら港の小さな喫茶

3月25日 「港の小さな喫茶」セレモニー

平成18年からの5年間、きらめきみなと館で港のにぎわいとおもてなしの拠点として運営されてきた「港の小さな喫茶」の終了にあたり、さようならセレモニーが開かれました。これまで喫茶を運営してきたつが男女共同参画ネットワークの天野寿美恵会長は、「今日まで続けてこられたのは、会員たちのボランティアとさまざまなご支援のおかげ。本当に、ありがとうございました」と涙ながらに感謝を述べました。

たくさんの買い物客で賑わう卸売市場



敦賀の美味しいが集まる

3月25日 つが野菜とフルーツ&サカナとグルメのマーケット2012春

「つが野菜とフルーツ&サカナとグルメのマーケット2012春」が公設地方卸売市場で行われました。会場では、市内外に店舗を持つお店や野菜・特産品が並び、買い物客で大賑わい。自由に参加できる模擬「競り」販売会などのイベントも開催され、自分で競り落とした品をうれしそうに買う参加者の姿が見られました。

答辞を述べる笹本さん（左）と岸本さん（右）



仲間と学んだ日々思い出す

3月8日 いきいき生涯大学卒業式
3月23日 いきいき生涯大学院修了式

高齢者の皆さんがさまざまなことを学び、仲間とのふれあいを深める場となっている、いきいき生涯大学の卒業式と、いきいき生涯大学院の修了式が、それぞれプラザ萬象と敦賀短期大学で行われました。卒業生を代表して、大学では笹本泰男さんが、大学院では岸本英利さんが答辞を述べ、これまでの仲間との経験を生かし、地域に貢献していくことを誓いました。

親子でつながりあそびを楽しみました



親子で笑顔のふれあい

3月20日 ちびっこフェスタ2012

こどもの国で「ちびっこフェスタ2012～まっちゃんと遊ぼう！～」が行われ、市内の乳幼児とその保護者90人が参加しました。全国に「つながりあそび」を届けている「つながりあそび・うた研究所」のまっちゃんこと町田浩志氏を招き歌やふれあい遊びを楽しみました。参加した親子は、まっちゃんと一緒に歌ったり参加者同士で手をつないだりして、スキンシップや交流を楽しんでいました。